

平成30年度
第29回 九州高等学校ゴルフ選手権 新人戦大会

開催日：平成30年11月16日(金)

開催コース：肥後サンパレーカントリークラブ

競技の条件

- 1、ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
- 2、競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し全ての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
- 3、使用球の規格
『公認球リストの条件・ゴルフ規則付 I (B) 1b』を適用する。(ゴルフ規則 177P参照)
- 4、使用クラブの規格
『適合ドライバーヘッドの条件・ゴルフ規則 I(B) 1a』を適用する。(176P参照)
- 5、競技終了時点
本競技は、競技委員会の作成した順位表が掲示された時点をもって終了したものとみなす。
- 6、ホールとホールの間での練習禁止
『ゴルフ規則付 I (B) 5b』を適用する。(181P参照)
- 7、プレーの一時中止と再開
 - ①プレーの一時中止(落雷などの危険を伴わない気象状況)についてはゴルフ規則6-8b、C、dに従って処置すること。
 - ②険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが一時中止となった場合
同じ組の競技者全員がホールとホールの間をいた時は、各競技者は委員会よりプレー再開の指示がでるまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレー途中であった時は、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示がでるまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかった時は、ゴルフ規則33-7に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。
この条件の違反の罰は競技失格。(ゴルフ規則6-8b注)
 - ③プレーの一時中止と再開の合図について
通常のプレー中止：短いサイレンを繰り返して通報する。
又は、本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。
険悪な気象状況による即時中止：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。
プレーの再開：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。
- 8、移動
正規のラウンド中の移動について『ゴルフ規則付 I (B) 8移動』を適用する。

ローカルルール

- 1、アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
- 2、修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
- 3、ウォーターハザードは黄杭または黄線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
- 4、排水溝は動かせない障害物扱いとする。
- 5、電磁誘導カートの本のコンクリート軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。球がカート道路の上にあるかスタンスがかかる場合、競技者はゴルフ規則24-2b(i)の救済を受けることができる。
このローカルルールの違反の罰は、2打。
- 6、人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- 7、コース内の残ヤードを標示する杭は動かせない障害物とする。
- 8、球が高圧送電線に当たった場合は、そのストロークを取り消し、罰なしに再プレーしなければならない(ゴルフ規則20-5) その球をすぐに取り戻せない場合は、別の球に取り替えることができる。
このローカルルールの違反の罰は、2打
- 9、カート道路沿いの裸地はその道路の一部とみなす。
- 10、樹木保護の為に巻物施設(巻網等)はコースと不可分の部分とする。
- 11、距離測定機器等の使用はできない。

注意事項

- 1、予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、競技者はゴルフ規則25-3に基づいて救済を受けなければならない。
- 2、競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スターティングホールに掲示して告示する。
- 3、練習は指定練習場にて行い、打放し練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人30球を限度とする。
- 4、プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないように注意すること。なお、プレーの進行を不当に遅らせた場合はペナルティを課す。
- 5、スタートの呼び出しは一切行わないので、スタート時間15分前までにはスターティングホール付近に待機すること。
- 6、携帯電話等の、コース内での使用を禁止する。
- 7、競技前日の最終スタートは、アウト・インともに14時00分で打ち切る。
- 8、9ホール終了後、プレーを遅らせなければ指定練習場のパッティンググリーンのみ使用は認める。

競技委員長